

順天堂大学と高大連携に関する協定を締結

啓明学園中学校高等学校（東京都昭島市 大坪隆明校長）と順天堂大学（東京都文京区 代田浩之学長）は、令和 6 年 8 月 2 日、高大連携に関する協定を締結しました。

順天堂大学は黒船来航の 15 年前、1838 年（天保 9 年）に、佐藤泰然が江戸薬研堀に開いたオランダ医学塾にルーツを持つ、現在に繋がる医育機関としては日本最古の歴史と伝統を有する大学です。現在は 9 つの学部と 6 つの附属病院から成る医療・健康系の総合大学として有名です。

また 2015 年に開設された国際教養学部（ニヨンサバ フランソワ学部長）は、「異文化コミュニケーション領域」「グローバル社会領域」に加えて「グローバルヘルスサービス領域」という順天堂大学ならではの学問領域を持ち、これら 3 つの領域を横断的に学べる「グローバル」で「ダイバーシティ」に富んだ特色ある教育を展開しています。グローバルとダイバーシティは啓明学園の教育理念とも一致するものであり、これまでも毎年同学部の教授による出張授業を実施すると共に、また本校生徒が進学するなど交流を深めてきました。

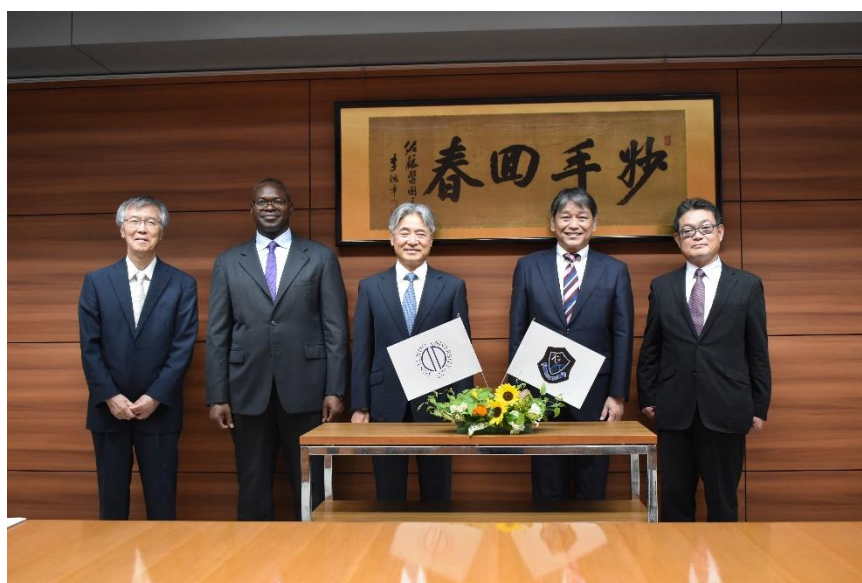
今回の連携協定を契機として両校の関係が更に強固となり、双方における教育が更に活性化されることが期待されます。

【協定の目的】

- 相互の教育に係る交流と連携を通じ、高等教育及び大学教育の活性化を図る
- 相互の伝統と建学の精神及び教育目標を尊重しつつ、信頼関係に基づき、より有効な教育 を構築していくことを目指し、双方の教育機能について交流及び連携を行う

【取組み内容】

- 1) 順天堂大学の指定する学部の入学者として、啓明学園高等学校長の推薦枠の設定
- 2) 教育についての情報交換、並びに教員及び学生・生徒の交流
- 3) 順天堂大学の教員による、啓明学園中学校高等学校に対する出張授業の実施
- 4) その他、双方が協議し同意した事項



左より （順天堂大学）細谷総務局長、フランソワ国際教養学部長、代田学長 （啓明学園中学校高等学校）大坪校長、鎌田高校教頭